

**2018 年現役若手プロ野球選手への
「セカンドキャリアに関するアンケート」結果**

2018 年 10 月 8 日～29 日に開催された「第 15 回みやぎフェニックス・リーグ」(以下、「フェニックス・リーグ」)に参加したプロ野球選手に対して、引退後のセカンドキャリアに関するアンケートを実施しましたので、その結果を別紙の通りお知らせいたします。

なお、本アンケートは「フェニックス・リーグ」に参加していた選手が対象となりますので、限定的な位置づけであることを前提に内容をご確認ください。

以上

2018年現役若手プロ野球選手への「セカンドキャリアに関するアンケート」結果

- ◆対象：フェニックス・リーグに参加した12球団所属選手
265名配布・252名回収。回収率95.1%（※n数=252）

- ◆調査方法：無記名によるアンケート記入方式

【属性】

- 平均年齢：23.5歳

〔内訳詳細〕

年齢	人数	割合
18～22歳	97	38.5%
23～26歳	111	44.0%
27～30歳	35	13.9%
31歳以上	8	3.2%
回答なし	1	0.4%

- 12球団在籍平均年数：3.6年

- 入団前経歴：

〔内訳詳細〕

経歴	人数	割合
高校	122	48.4%
専門学校	2	0.8%
大学	79	31.3%
社会人	36	14.3%
その他	12	4.8%
回答なし	1	0.4%

- 2018年平均年俸：887.6万円（※中央値：700.0万円）

- 独身・既婚比率：独身200名(79.4%)・既婚52名(20.6%)

- 主要ポジション：

〔内訳詳細〕

ポジション	人数	割合
投手	123名	48.8%
捕手	31名	12.3%
内野手	53名	21.0%
外野手	44名	17.5%
回答なし	1名	0.4%

【全体サマリー】 ※詳細別紙参照

- 「引退後の生活に不安を感じている選手」：156名 61.9%
- 「不安」の要素：「収入面(生活していけるか?等)」115名 73.7%
- 引退後「どのような仕事をしてみたいか?」：「やってみたい」の回答数(複数回答可)

(詳細)

内容	割合
一般企業で会社員	15.1%
大学・社会人の野球指導者	12.3%
社会人・クラブチームで現役続行	11.5%
高校野球指導者	11.1%
海外で現役続行	8.7%

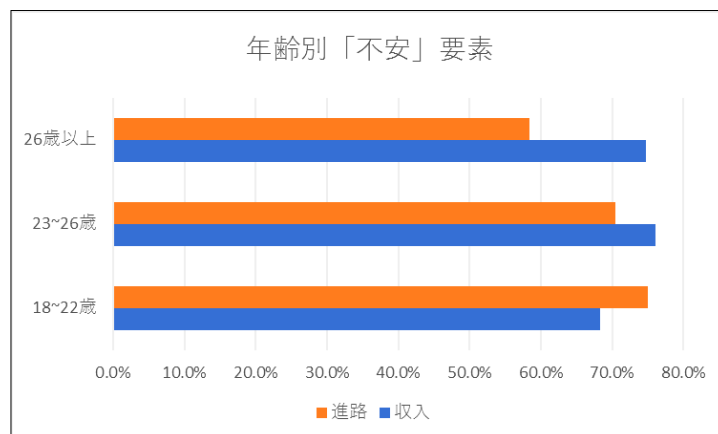
2018年現役若手プロ野球選手への「セカンドキャリアに関するアンケート」結果
(別紙詳細)

●設問1：引退後の生活に不安をもっているか？(n数：252)

- ・不安がある：156名(61.9%)
- ・不安はない：96名(38.1%)

●設問2：不安な要素は何か？(設問1で「不安がある」回答者への設問・複数回答可 n数：156)

要素	人数	割合
収入面(生活していけるか?)	115名	73.7%
進路(引退後、何をやっていけばいいか?)	106名	67.9%
野球を離れることによる「やりがい」喪失	13名	8.3%
世間体(親戚や友人などの反応)	4名	2.6%
その他	2名	1.3%
回答なし	9名	5.8%



※年齢があがるにつれ、「不安である」要素は、「進路」から「収入」の割合が高くなっている

【職業意識について】

●設問3：どのような職業がやってみたいですか？当てはまる「気持ち」に○を付けてください。

〔詳細〕

	やってみたい	興味がある	あまり やりたくない	やりたくない	回答なし
海外球団で現役続行	8.7%	18.3%	19.0%	49.2%	4.8%
独立リーグで現役続行	5.2%	18.3%	23.4%	48.4%	4.8%
社会人・クラブチームで現役続行	11.5%	26.6%	25.0%	31.3%	5.6%
海外球団で指導者	2.0%	14.7%	29.4%	48.0%	6.0%
プロ野球球団の監督・コーチ等	8.3%	34.1%	25.4%	27.0%	5.2%
Jr.アカデミー等子ども指導者	5.2%	36.5%	27.8%	23.0%	7.5%
高校野球指導者	11.1%	47.6%	18.3%	19.4%	3.6%
大学・社会人指導者	12.3%	36.9%	24.6%	21.4%	4.8%
球団BP等スタッフ	5.6%	27.4%	37.7%	25.4%	4.0%
スカウト・スコアラー等	6.0%	35.7%	29.4%	23.8%	5.2%
プロ野球解説者	3.6%	21.4%	34.5%	35.7%	4.8%
一般企業で会社員	15.1%	39.7%	29.4%	11.9%	4.0%
飲食店等の開業・独立	8.3%	35.3%	29.0%	23.8%	3.6%
トレーナー等医療関係の開業	4.4%	23.0%	37.3%	29.4%	6.0%
他競技への転身	3.6%	12.7%	31.7%	46.0%	6.0%
大学・専門学校等への進学	3.6%	17.1%	28.2%	43.3%	7.9%

※「やってみたい」仕事：2017年との比較

2018年		2017年	
①一般企業で会社員	15.1%	①高校野球指導者	14.0%
②大学・社会人指導者	12.3%	②プロ野球球団の監督・コーチ等	11.5%
③社会人・クラブチームで現役続行	11.5%	③大学・社会人指導者	11.1%
④高校野球指導者	11.1%	④海外球団で現役続行	7.7%
⑤海外球団で現役続行	8.7%	④飲食店などの開業・独立	7.7%
⑥プロ野球球団の監督・コーチ等	8.3%	⑥社会人・クラブチームで現役続行	7.2%
⑥飲食店などの開業・独立	8.3%	⑦一般企業で会社員	6.8%
⑧スカウト・スコアラー等	6.0%	⑧プロ野球解説者	4.7%

「やってみたい」と感じる仕事では、「一般企業で会社員」が1位に。しかし、やはり「野球関連」への仕事の興味は高い

※「やってみたい」仕事の推移

2018年	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年
①一般企業 会社員	①高校野球 指導者	①高校野球 指導者	①高校野球 指導者	①高校野球 指導者	①高校野球 指導者	①プロ野球 指導者	①高校野球 指導者
②大学・社 会人指導者	②プロ野球 指導者	②大学・社 会人指導者	②大学・社 会人指導者	②大学・社 会人指導者	②大学・社 会人指導者	②高校野球 指導者	②大学・社 会人指導者
③社会人で 現役続行	③大学・社 会人指導者	③プロ野球 指導者	③プロ野球 指導者	③プロ野球 指導者	③プロ野球 指導者	③スカウト・ スコアラー	③プロ野球 指導者
④高校野球 指導者	④海外で現 役続行	④一般企業 会社員	④海外で現 役続行	④海外で現 役続行	④スカウト・ スコアラー	④大学・社 会人指導者	④アカデミ等 子供指導者
⑤海外で現 役続行	④飲食店等 独立開業	⑤海外で現 役続行	④スカウト・ スコアラー	④スカウト・ スコアラー	⑤飲食店等 独立開業	⑤飲食店等 独立開業	⑤スカウト・ スコアラー

【学生野球資格回復について】

- 設問1：プロ・アマが主催する「学生野球資格回復研修会」を受講すれば学生野球指導に携わることができることを知っているか？

〔詳細〕

要素	人数	割合
手続きまで良く知っている	5名	2.0%
聞いたことはあるが詳細は知らない	183名	72.6%
まったく知らない	62名	24.6%
回答なし	2名	0.8%

- 設問2：「学生野球資格回復研修会」を受講し、資格回復をしたいですか？

〔詳細〕

要素	人数	割合
ぜひ受講したい	34名	13.5%
機会があったら受講したい	120名	47.6%
受講しない	36名	14.3%
考えたことがなかったので分からない	59名	23.4%
回答なし	3名	1.2%

- 設問3：どのような形で学生野球に関りたいですか？(設問2で、「ぜひ受講したい」「機会があったら受講したい」回答者への設問 n数：154)

〔詳細〕

要素	人数	割合
監督として野球部を率いたい	34名	22.1%
コーチ等指導の一部を担いたい	68名	44.2%
野球を通して学生と触れ合いたい	23名	14.9%
わからない	29名	18.8%

※「どのような形で学生野球に関りたいか?」：2017年との比較

	2018年	2017年
監督として野球部を率いたい	22.1%	25.7%
コーチ等指導の一部を担いたい	44.2%	52.1%
野球を通して学生と触れ合いたい	14.9%	15.0%
わからない	18.8%	5.0%
回答なし	0%	2.1%

「学生野球資格回復制度」に対する認知度は高いが、実際に「監督やコーチ等になって指導を担いたい」という割合は減ってきている。これは、「やってみたい仕事」で、「一般企業で会社員」という数字が高くなってきていることから証明される数字となっている